

納涼★みんな大好き、甘～いスイカ

今月のお誕生会では、この季節ならではの味、甘～いスイカを皆さんで堪能しました。暑さの真っ只中ではありましたが、ひとときの涼を得て、皆さんは満面の笑顔。お誕生日を迎えられた方々をお祝いしながらスイカを食べるひときは、利用者の皆さんの癒しの一助になりました。



フレンス九十九里のお誕生会では、笑顔いっぱいのスイカちゃん達がお祝いしてくれました。かわいいスイカちゃんたちの祝福に、利用者様達も笑顔いっぱい☆皆さん、とても喜ばれていました。

たま工房ではスイカ早食い競争を開催し、若者3名がエントリーしました。見事1位に輝いた利用者様には拍手喝采。たくさん笑い、盛り上がり、楽しいひとときを過ごすことができました。



みんなで協力☆美化活動

薄曇りの日、朝の涼しい時間帯に1時間ほど、マリ・ン・ハウスの皆さんで施設の周りの美化活動を行ないました。草を刈る係や、刈った草を片付ける係、側溝の中に溜まった砂やゴミ、落ち葉を掃き出す係などの担当を決め、それぞれが得意なことを分担し、皆さん自分の受け持った係に真剣に取り組まれ、集中して作業されていました。また、係を決め分担して行なったことで、利用者様同士が係ごとに連携しながら協力し合う姿も見られ、短い時間でも効率的に行なうことができました。



「マリ・ン・ハウス」通信

暑さに負けず、みんなで夏を楽しみました☆

令和2年 8月号



ひんやり♪アイスでクールダウン

連日の厳しい暑さ。利用者の皆さんは、こまめに水分補給をとりながら、日々の日中活動に取り組まれています。猛暑日となったある屋下がいにも、各事業所、皆さんでアイスを食べて休憩をとりました。キンキンに冷えたアイスに皆さんは大喜び。あわてて食べて、「こめかみが痛いよ～」と笑いながら食べる人、ゆっくりじっくり味わいながら食べる人。それぞれの楽しみ方で、「フレッシュ&クールダウン」。「また食べたいな～」と笑顔がみられました。



社内研修

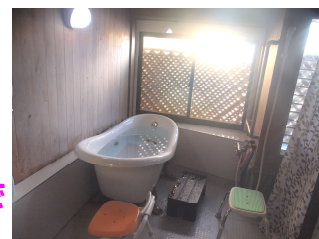
8月10日の社内研修では「障害の種類とその特性について」をテーマに取り上げ、様々な障害の種類、特徴や、よく見られる症状などについて学びました。また、障害特性への理解に加え、利用者様個々の生育歴や病歴などの情報の把握と、それに基づいた個性への理解も、より良い支援を行っていく上で必要であると学び、アセスメントの重要性を再認識しました。

日々の支援の中で私たち支援者は、利用者様の人格を尊重し、障害特性に配慮しながら支援していくことが大切であると、改めて学びました。



マリ・ン・ハウス生活介護では、何か一つその方の出来る事を見つけ、それをきっかけに自信を持っていけるよう支援しています。入浴が苦手だった利用者様が、少しずつ介助無しでも洗髪や洗身が出来るようになり、最近では自信を持ってご自分で行えるようになってきています。

日常のひとコマ



フレンス東金では、6月より日中活動の一環として、市の公園にある公共トイレの清掃作業を行なっています。床・便器の清掃、トイレトーパーの補充と天井のクモの巣取りなどが主な作業です。初めは不安そうだった利用者様も、今では役割分担をして、手際良く作業できるようになりました。参加者も増え、皆さん積極的に活動されています。



とようみ工房では新たな作業がスタートしました。組み立て作業で種類も部品も多く、利用者様も職員も日々悪戦苦闘しながら、利用者様に合わせたやり方を考え出来る事を増やせるよう、試行錯誤しています。利用者様も熱心に努力され、「出来ない」が「出来た」に変わった瞬間、ステキな笑顔を見せてくれます。職員はそれを励みにして、やりがいを持って取り組んでいます。

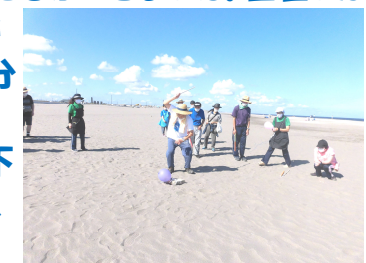


朝の送迎待ちの時間、利用者様数人から賑やかな笑い声や雑談が聞こえてきました。とても楽しそうだったので、仲間に入れてもらい、一緒に雑談。「綺麗な花が咲いているね。」「懐かしい歌、どんな歌手の人が歌うの?」等と話したり、皆で歌ったり。最近では、カラオケやお出掛けも自粛で、こんな小さな楽しみも重要に思えたひと時でした。



のびのびレクリエーション★海で風船割り

マリ・ン・ハウスでは仕事の合間のレクリエーションとして、近くの白里海岸まで海遊びに出かけました。今年は白里海岸の海水浴場は開設されておらず、一般のお客さんの姿もまばら。マリ・ン・ハウスの皆さんは、広々とした海岸の散策や、「スイカ割り」ならぬ「風船割り」ののびのびと楽しむことができました。日差しは暑かったのですが、海風が心地よく、普段様々な部分で自粛に努めている皆さんですが、今日は青空の下で羽を伸ばし、楽しいひとときを過ごしました。



売店でのお買い物風景をご紹介します

各事業所で、日中活動の合間に、利用者様がお菓子や飲み物、日用品などをご自身で選んで購入することができるよう、毎週決まった曜日に近所の商店の方が「売店」を開いて頂いています。外部へ買い物に出る必要なく欲しい物が買えるため、利用者様は毎日楽しみにされ、売店でのお買物を喜ばれています。



【お問い合わせ先】

自立支援センター マリ・ン・ハウス
千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL : 0475-77-1066

FAX : 0475-77-1067

MAIL: marinehouse@purple.plala.or.jp

随時見学体験相談受け付け中！！

<http://marinehousechiba.wix.com/home>